



明日香・聖徳通信



令和5年9月11日発行 校長 角田 哲典 第5号

今年も猛暑の日が多い夏休みでした。特に前半は雨がほとんど降らず、朝から夕方まで30℃を超える日が続きました。連日、熱中症対策に追われたのではないのでしょうか。また、お盆には大型の台風7号が近畿地方を縦断し、明日香村にも暴風・大雨警報が出されました。台風通過後の学校には、小枝や葉がたくさん散っていましたが、学校施設には大きな被害はありませんでした。

さて、残暑が厳しい中での2学期のスタートとなりましたが、体育大会（小）や体育祭（中）、修学旅行（小）、聖中祭（中）、交流音楽会、合同マラソン大会、等大きな行事を予定している学期でもあります。児童生徒が笑顔いっぱいに向きを取り組み、2学期の終わる頃には一回りも二回りも成長した姿を見せてくれることを期待しています。

保護者や地域のみなさまには、今学期も学校教育へのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

国際交流4年ぶりに再開（中学校）

「日韓のかけ橋」

○日 時 令和5年8月8日（火）～8月10日（木）

○訪問先 大韓民国忠清南道扶余郡 百濟（ペクチェ）中学校、ソウル市内ほか

姉妹都市学校間交流事業「日韓のかけ橋」を実施しました。この事業は明日香村の歴史・文化の源流である百濟文化の発祥の地、大韓民国忠清南道扶余郡を訪問し、明日香村と扶余郡のつながりを再認識するとともに、学校訪問や現地研修を通して交流を深め、郷土明日香をグローバルな視点から情報発信できる人材の育成を目的としています。3年生10名が参加し、百濟中学校との交流会では、お互いの学校を紹介したり、文化交流をしたりと、和気あいあいの中、有意義な交流会となりました。



「明日香の風」

○日 時 令和5年8月10日（木）～8月19日（土）

○訪問先 オーストラリア アデレードほか

この事業は、2年生9名を派遣し、学校訪問やホームステイを通して、英語研修はもちろんのこと、風俗・習慣、文化や自然に触れることで国際理解を深め、明日香村の歴史遺産や自然環境を広く世界にアピールできる人材の育成を目的としています。



この2つの交流事業を通し、国際化の進展する社会にあって、国際社会の一員として活躍できる豊かな国際感覚が備わってほしいと願っています

夏の思い出作品展開催（小学校）

家庭教育学級研修部の主催で夏の思い出を作品として展示する「夏の思い出作品展」を9月2日（土）・3日（日）に開催いたしました。

図画・工作・手芸・旅行記・写真・採集観察記録等、盛りだくさんでした。一人の力で作品づくりに挑戦した子もいれば、友だちと一緒に、あるいは家族で…と協力して作品を仕上げた子もいます。とても力作揃いでした。

「夏の思い出作品展」を開催するにあたり、家庭教育学級研修部の部員のみなさま始め、保護者のみなさまの協力により無事終わることができました。ありがとうございました。



防犯訓練を行いました（小・中学校）～不審者対応訓練～

小学校では8月2日（職員対象）に実施しました。檀原警察署生活安全課の方々をお招きし不審者が教室に侵入したという状況での訓練でした。実際に、「さすまた」「防犯用スプレー」「教室にバリケードをつくる」等の子どもたちを守るための術を教えてくださいました。

中学校では6月8日と9月4日（生徒を交えて）、防犯訓練を行いました。小学校同様に不審者が校内に侵入したという状況での訓練です。事態が発生したとき、どうすればよいかを生徒も職員も臨機応変に判断することの難しさを痛感しました。

訓練後に檀原警察署の方から職員の動き、学校の対応などについてご指導をいただきました。今後も子どもたちの安全を守るための体制を見直していきます。

来校の際はインターホンでお知らせください。

学校には毎日たくさんの来校者がいます。不審者対策のため、ご来校の際は必ずインターホンでお知らせください。また、校内に入られるときは来校証の持参もよろしくお願いいたします。